INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

遊びを通して楽しく学ぶ
エリプスセンス教室

親子で楽しく遊びながら、運動センスを磨くボール遊び推進事業「エリプスセンス教室」が６月５日、醸芳幼稚園で行われ、園児とその保護者ら約300人がボールを使って体を動かしました。

群馬大学の小山啓太准教授とスポーツメーカーのミズノ株式会社が共同開発したたまご型の柔らかいボール「エリプスセンス」。この特殊なボールを使ってボール遊びを行いました。参加者らは小山教授指導のもと、ボールに触れる、にぎる、転がす、投げるといったさまざまな動作を実践し、親子でコミュニケーションを図りながら子どもの運動能力を向上させる遊び方を学びました。最後に、子どもたちは鬼の的めがけてボールを投げ、倒れた鬼を見て歓声を上げていました。

ボッチャで交流
館長杯ボッチャ大会

館長杯ボッチャ大会が６月18日、イコーゼで開かれ、過去最高の46人が参加しました。参加者は16チームに分かれて、的となる白いボールに色がついたボールを近づけられるように狙いを定めて投げ合いました。良いショットが出ると大きなガッツポーズを見せたり、会場から大きな歓声が上がったり、和やかな雰囲気の中、楽しい大会となりました。優勝は、なんと初心者チームの皆さん。大きな拍手に包まれながら、館長から景品を受け取りました。

クッキー作り
こおりキッズスクール

こおりキッズスクール「クッキーを作ろう」が６月22日、睦合公民館で行われ、小学生17人が参加しました。今回はビニール袋を使ったクッキー作りに挑戦。「初めてクッキーを作るから楽しみ」と言いながらエプロン姿になった子どもたち。小麦粉・砂糖・バターをビニール袋に入れて練り合わせ、チョコチップを混ぜた生地を焼き上げます。焼き上がったクッキーを袋詰めし、一つ食べた子どもたちは「おいしい！」と笑顔いっぱいに喜びました。

スマホで防災！
防災アプリ活用講習会

成人講座「防災アプリ活用講習会」が６月３日、半田公民館で行われ、24人が参加しました。当日は、県のマイ避難推進員を講師に、「福島県防災アプリ」の使い方を習得。参加者は、講師の説明を受けながら自分のスマホでハザードマップを確認し、災害時の警戒レベルの変化に合わせて、とるべき避難行動について考えました。また、半田地区住民自治協議会による、簡易トイレや防災テントづくりなどの避難所体験も行われ、防災意識を高めました。

図書だより

問遊学館よも～よ　☎ 582-5388

今月のおすすめ　暑さも吹き飛ぶ！？夏に読みたいホラー

◆『珈琲怪談』
恩田陸：著（幻冬舎）

一般書

なんか、怖い話ない？

異界が覗き、怪異の似合う古い街。外科医、検事、作曲家、音楽プロデューサーの多忙な男たちが喫茶店に集ってすることとは―。

男子会で、とりとめのないホラーを話す。京都、横浜、東京、神戸、大阪、再びの京都―。なぜ彼らは、わざわざ遠出して喫茶店を何軒もハシゴしながら、怪談を披露し合うのか―。そして、いつも茫洋（ぼうよう）としているが、気づくとなにか肝心なことをぼそっと呟く塚崎多聞とは誰なのか？

ホラー小説「六番目の小夜子」の著者による、深煎りネルドリップ、男子ホラー。 奇妙な味がじわじわ恐い、ほぼ実話の全６編。

◆『ここから出して（キミが開く恐怖の扉　ホラー傑作コレクション）』
菊地秀行，恒川光太郎，乙一：著（汐文社）

児童書

ホラー、ファンタジー、そして伝奇ジャンルで活躍する人気作家たちが腕によりをかけた、怖くて面白い名作がセレクトされています。怖い話が好きな人にも、あまり読んでこなかった人にも、ホラーをもっと好きになってもらいたいという思いから誕生した一冊。

得体のしれない空間に迷いこんだ、不安、恐怖、焦り、絶望―。だれか助けて―。

「雨の町」「神家没落」「SEVEN ROOMS」の三編。閉ざされた異様な空間で起こる不気味な出来事や、恐ろしい事件、残酷な運命…。想像力を刺激し、背筋が凍るホラーで納涼しませんか。

Information
歴史だより

短冊に願いを
郡役所フォトスポット～七夕編～

七夕を盛り上げようと、６月21日から７月11日にかけて旧伊達郡役所に七夕飾りのフォトスポットを設置。来館者は、短冊に願いごとを書いて飾ったり、浴衣姿で写真を撮ったりと、思い思いに楽しみました。短冊をのぞいてみると「良い成績をとりたい」「家族みんなが幸せになりますように」など、子どもたちの夢や家族を思う心が込められたメッセージがたくさん並んでいました。今後も旧伊達郡役所では、四季を彩る年中行事を開催していきますので、気軽にお越しください。

マルベリーこおり

問事務局　☎ 582-3129

白熱した頭脳戦＆駆け引き
マルベリーこおりモルック交流会

第９回桑折町民スポーツフェスティバル総合開会式に合わせて、モルック交流会が６月８日、ふれあい公園で開かれました。

小学生から大人まで19人が参加。はじめはスキットル（ピン）に当たらずファール連発でしたが、徐々に狙い通りスキットルを倒し得点を重ね、50点ピッタリを目指して、チームで協力し合いながら楽しみました。